

News Release

報道関係各位

2020年2月28日

株式会社 エスクロー・エージェント・ジャパン

共同研究開始のお知らせ

～ メカニズムデザインの学知を指標設計へ活用 ～

株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：本間 英明、東証一部（証券コード：6093）以下、EAJ）は、坂井豊貴・慶應義塾大学教授、株式会社ディアブル（本社：千代田区有楽町、代表取締役：今井 誠 以下、ディアブル）と共同研究を開始することになりましたのでお知らせいたします。

1. 研究の目的と内容

EAJは最新のテクノロジーを活用して、不動産テック/リーガルテック領域でのサービスの企画・開発を進めています。この度、金融機関や不動産事業者、個人等の取引当事者（登記申請人）が、目的に応じて専門家を選ぶための指標の設計について共同研究を開始いたします。

従来、取引当事者（登記申請人）が、専門家の得意分野や事務能力などを把握するうえで、参考となる情報が限られていました。とくに個人の取引当事者は、専門家に頻繁に仕事を依頼するわけではなく、どの専門家が自分の要望に適しているか判断するのは容易ではありません。本研究では、そうした判断を助けるため、専門家の知識や個性、力量や事務所の体制等を反映する指標を設計し、有効性を検証していきます。

これまで蓄積されてこなかった情報を蓄積し、それぞれの専門家の特質を指標として「可視化」していきます。なお、指標の設計は、投票方式の設計と数学的には類似した問題であり、経済学の先端分野であるメカニズムデザインの学知が大変有効であることが知られています。

この度の共同研究では、「もの」が高く売れるオークションの仕組みや、民意をより良く表す投票方式の設計等、学知のビジネス活用に取り組んでいる慶應義塾大学 坂井豊貴教授と株式会社ディアブル（本社：千代田区有楽町、代表取締役：今井 誠）の知見を活用し、過去の取引にて蓄積された金融機関、不動産事業者、個人等の取引当事者（登記申請人）による評価や専門家の客観的事実に基づいて、指標を設計する予定です。この指標により、専門家の「強み」や「課題」を客観的に把握できるような環境を創り、取引当事者（登記申請人）と専門家間の情報の非対称性が解消され、不動産取引が、一層安全かつ効率的に行われる仕組みの構築を目指します。

2. 今後の取組み

2020年3月1日 共同研究に関する基本協定の締結

2020年8月 指標の設計完了（予定）

3. 坂井教授の略歴と各社概要

（1）坂井教授の略歴

慶應義塾大学経済学部教授、（株）デューデリ&ディール・チーフエコノミスト。

米国ロチェスター大学経済学博士課程修了（Ph.D. in Economics）。

制度設計（メカニズムデザイン）の第一人者として知られており、著書に『多数決を疑う』（岩波新書、高校教科書に掲載）、『マーケットデザイン』（ちくま新書）、『決め方の経済学』（ダイヤモンド社）ほか。著書は多くアジアで翻訳されている。制度設計（メカニズムデザイン）で多くの国際業績がある。

（2）各社概要

① 株式会社ディアブルの概要

名称：株式会社ディアブル

所在地：東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル南館15F

代表者：代表取締役 今井誠

事業内容：Deep Tech事業

資本金：30百万円（2019年12月末現在）

設立年月日：2018年2月

URL：<http://deable.jp/>

② 株式会社エスクロー・エージェント・ジャパンの概要

名称：株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン

所在地：東京都千代田区大手町2丁目2番1号新大手町ビル4階

代表者：代表取締役社長 本間英明

事業内容：【BPOサービス事業】金融・不動産関連事業者向けの業務受託・人材派遣等

【エスクローサービス事業】情報システム提供を含む各種支援サービス

資本金：405百万円（2019年2月末現在）

設立年月日：2007年4月

URL：<http://www.ea-j.jp/>

【本件に関するお問合せ】

■株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン 広報・IRグループ

TEL: 03-6703-0505

E-mail: contact@ea-j.jp